

日本帝國主義は世界平和破壊の首魁にして其の對華侵略は既に三箇年に亘れるも何等終熄の希望なく日本は精神、肉體共に力盡きたり。東印度の豊富なる物産は日本の垂涎措く能はざるころにして其の經濟困窮の補充は東印度に求むるを得るなり。蘭印のゴム産物は世界の三分ノ二を占め其の他石油、砂糖、糧食、椰子、咖啡等は悉く豊富にして物資缺乏補充の全條件を具備せり。

東印にして一旦日本に占領せらるれば英領シンガポールは其の重要性を失ひ濠洲間の交通は日本の制歴下に置かれヒ島及マレー半島は悉く日本の手中に歸す可し。先般九一八事件發生當時米國は日本を懲罰せんことを然し乍ら英國の畏縮により効果を擧ぐるを得ざりや今や歐洲大戰は益々悪化し頼みとなるは米國の積極的蘭印援助なり。今日侵略主義者は愈々横行し其の勢又旺んなる爲め民主政治は漸次脅威を受くるに至りこれが爲米國も亦英佛の協力を願ふに至れり。吾人は英米佛三國が更にその合作を強化し各種の具體的行動により日本をして東印度に對する陰謀を實現せしめざることを切望するものなり。吾人の最も有效なる方法は事實に則して中國援助を行ひ中國の抗戰をして最後の勝利を獲得せしめ太平洋上の平和を確保し日本の猖獗を許さざるにあり。



内閣情報部五・二五(延着) 情報第三號

湖南・貴州電臺北京臨時事解説(十六日) (支那漢道軍報編輯部報告)

◎歐戰と米國

各位聽衆よ！昨年歐洲大戰勃發して以來米國は昨年の九月四日正式に中立の聲明を發せしが其後中立法案を修正し英佛援助を表示せり。然し米國は米船泊に對し交戰國向け貨物の輸送或は交戰國民衆の搭乗を禁止する一方米國の自由貿易を維持する爲交戰區以外の航行を許可せり。吾人は米國の對歐戰態度を觀察するに大體次の如き三點、即ち(1)民主國を援助、(2)歐戰不介入、(3)米國の自由貿易なり。

尙米國民衆は和平を愛する民族にして和平に努力する事を義務となし先般ウイリス特使の渡歐も和平の爲に外ならざるは改めて喋々する必要無し。一方中日戰爭開始して以來既に三十箇月有餘、其の間米國は嚴然として事態の推移を監視し世界注視の的なりしが昨午日本は歐戰に乗じ英國と東京會談を行ひ英國を屈服せしめんことを企圖せるも突如米の米日通商條約廢棄の宣告により英國は勇氣を鼓吹、遂に日英會談は中止するに至れり。

實に米國は世界最大の強國にして其の行動の世界に與ふる影響は甚大なり。然し吾人は米國が一步進んで蘇聯と合作し英佛米蘇の聯合戰線を張り極東の惡魔に當らば日本は忽ち制

裁せられん。吾人は米國が日本の侵略行動に對し有效なる制裁方法を講じ先づ東亞の和平を獲得したる後歐戰問題を解決せられんことを切望するなり。即ち中國勝利の日は東亞和平の日なり。故に米國は和平の願望を達成せんことを積極的に中國を援助す可し。



内閣情報部五・二五（延龍）

情報第四號

湖南・貴州電臺北京語時事解説（十九日）（支那派遣軍報道部報告）

◎我國の外交政策

華僑諸君！ 歐洲大戰は今や中歐、北歐より西歐一帯に波及し瞭原の火の延び行く如く戦火は歐洲大戰開始以來未だ曾つて無き廣範なるものとなり中歐、南歐間の各小國は悉く恐怖の坩堝に投ぜられたり、英佛は敵に何等の大打撃を與ふるを得ず歐洲の危機は之が爲め更に情勢重大化し且つ太平洋に波及の可能を有するに至れり。

獨軍の和蘭占領後蘭領東印度は日本の侵略を受くる憂ひを生ずるに至れり。然れども他方米國は既に「歐洲大戰が如何に變化するも米國人は當然太平洋の平和維持に責任を負ふ必要あり」と聲明し其の態度を闡明せり。之に對し我國外交部部長王寵惠博士は臨時國際放送局より米國に對し「世界情勢は如何に變化するも中國外交政策は終始一貫不變なり」との放送を行ひ我國の抗戰に對する決意を披瀝し友邦の好意に對しては次の如く言明せり。敵軍の侵略行爲の繼續する限り我軍の抗戰は永遠に停止することなく戦争の行はるる限り徹底的抗戰を惜むものに非らず。吾人は抗戰過程中西方友邦の精神的及び物質的援助を蒙れること甚大なり。既往三年中我々は悉く自己の力、自己の血を以つて敵と戦ひ吾人の自由の爲めに奮